公益社団法人　海津市シルバー人材センター

令和３年度　事　業　報　告

国内景気の先行きについては、感染対策に万全を期し、経済社会活動が正常化に向かう中で、各種政策の効果や海外経済の改善もあって、景気が持ち直していくことが期待されます。ただし、ウクライナ情勢等による不透明感がみられる中で、原材料価格の上昇や金融資本市場の変動､供給面での制約等による下振れリスクに十分注意する必要があります。

高年齢者の雇用状況は、年齢にかかわりなく働き続けることができる生涯現役社会に向け措置がされ少しづつ改善が進んできています。　このような措置がなされる前から、当センターは設立以来、高齢者の就業機会を確保すると共に、高齢者の福祉増進に努めてまいりました。

令和３年度受託事業の受注件数は、前年度より微減の１，２０２件であり、契約額においては前年度より５，２１４千円減の１４３，５８９千円となりました。また、会員数については、昨年度は２７名という大幅減でしたが、本年度は昨年度より７名微減し、３３１名となり減少傾向が続いています。

また、労働者派遣事業の受注件数は５件増の１５件ですが、派遣延人員は３１９人日減の３，００５人日となり、前年度に比較して減少しました。

この結果、契約金額は１６２，６２７千円となり、７，０２７千円前年度を下回りました。

センターを取り巻く環境は、依然厳しい状況にありますが、地域にとってますます求められる存在になってきていると思います。課題となっている会員の拡大や就業機会の開拓に引き続き取り組み、センターに求められている役割や使命を認識して更に信頼されるセンターをめざしてまいります。

以下、令和３年度の事業概要について報告します。

１．事業実績

区　　分		令和３年度	令和２年度	比　　較
（1）会　員　数		３３１名	３３８名	△７名
	男　　性	１９３名	１９４名	△１名
	女　　性	１３８名	１４４名	△６名
（2）受託事業受注件数		１，２０２件	１，２３６件	△３４件
	公　　共	６０件	５９件	１件
	民　　間	１，１４２件	１，１７７件	△３５件
（3）受託事業契約金額		143,589,163 円	148,803,042 円	△5,213,879 円
	公　　共	85,369,722 円	87,554,585 円	△2,184,863 円
	民　　間	58,219,441 円	61,248,457 円	△3,029,016 円
	内 配 分 金	123,658,015 円	128,277,401 円	△4,619,386 円
	内材料費等	10,110,759 円	10,337,570 円	△226,811 円

	内事務費	9,820,389円	10,188,071円	△367,682円
（4）派遣事業受託件数		１５件	１０件	５件
	公　　共	６件	６件	０件
	民　　間	９件	４件	５件
（5）派遣事業契約金額		19,038,096円	20,851,139円	△1,313,043円
	公　　共	9,257,326円	9,261,080円	△3,754円
	民　　間	9,780,770円	11,590,059円	△1,809,289円
（6）就業延人員		３０，１４２人日	３１，４７８人日	△１，３３６人日
	就業実人員	２９４人	３０６人	△１２人
（7）就　業　率		８８．８％	９０．５％	△１．７％
（8）賛助会員数		１７	１７	０

２．実施状況

（1）普及啓発事業

①　センター事業をより深く理解していただくために、広報誌「いきがい」第１８号（１０月１日発行）を市内全戸に配布するとともに、海津市の広報紙（５月号、７月号、９月号、１１月号、１月号、３月号）に有料広告を掲載、チラシ（９月）を市広報紙に折り込みし、新規受注等の開拓と会員の加入促進を図りました。

・　広報誌発行編集委員会　　８月６日、　９月１日

②　ホームページの掲載

携帯電話からもアクセスができ、会員募集から仕事の依頼手続き方法までを分かりやすく表示したホームページを開設しています。なお、ホームページの内容は、随時更新を行いました。

③　市内各公共施設にセンターのＰＲ用ポスターを掲示しました。

（2）安全・適正就業の推進

①　重篤事故を二度と繰り返さない為に、就業会員に対して安全意識の高揚に努めました。また、安全・適正就業委員会では、安全措置が不備な就業会員にイエローカードを発行する制度を導入しており、引き続きその啓発に努めています。さらに、巡回パトロールを実施して就業会員とともに安全保護具等の必要性を再確認しました。

○　安全・適正就業委員会及び巡回パトロール

・安全・適正就業委員会を３回開催

７月２８日、１２月１３日、３月１６日

・巡回パトロールを１回実施

（３）調査研究

発注者に対する意向調査（アンケート）を実施しました。

発注者　　発送件数　２８０部　回収件数　１２０部　回収率　４２．９％

（４）就業分野の開拓・拡大

より多くの会員が就業機会の提供を受けられるよう、新規事業の開拓及び就業率の向上を目指しましたが、１．７％の減でした。

（５）相談・情報提供

入会を希望する高齢者を対象にした入会説明会を地区毎に実施しました。また、シルバー人材センター事務局の窓口では、随時、相談者に対して説明を行いました。

・　平田地区　５月１１日、８月１０日、１１月９日、２月８日
・　海津地区　６月８日、１２月１４日、３月８日
・　南濃地区　４月１３日、７月１３日、１０月１２日、１月１１日

（開催場所　平田：やすらぎ会館　海津：ひまわり会館　南濃：ゆとりの森会館）

（６）社会参加活動の推進

・３月１５日に計画していましたが、新型コロナウィルス感染拡大防止のため中止としました。

（７）研修・講習事業

新型コロナウィルス感染防止対策を行い、剪定安全技術講習会を３月１６日に行いました。

（８）シルバー派遣事業

会員の新たな就業形態の一つとして、シルバー派遣事業を積極的に推進し、事業の拡大に努め、前年度と比較して受注件数は５件増えましたが、派遣延人員は減少しました。

・　受注件数　　１５件　　（　　５件　増）
・　派遣延人員数　　３，００５人日　（　３１９人日　減）

（９）要請活動

シルバー事業の更なる発展が図れるよう、支援と助成を要請しました。

・　海津市長及び海津市議会議長への要請活動　　８月２５日

(10) 職業紹介事業

公益社団法人岐阜県シルバー人材センター連合会の海津事務所として事業を実施。実績０件。

（11）会員の拡大等

広報活動などを通し会員の拡大に努めました。また、新規会員紹介等に対しポイントを付与する制度を実施しています。

（12）会議等

① 社員総会

・ 定時社員総会

新型コロナウィルス感染拡大防止のため書面決議としました。

（５月３１日付け）

② 理事会

・ 理事会 4 月 27 日、5 月 31 日、7 月 12 日、(書決 9 月 10 日)、10 月 13 日、12 月 13 日、1 月 13 日、3 月 15 日

（計 ８回）

③ 会計監査

・ 令和２年度会計分監査 ４月２２日

・ 令和３年度会計中間監査 １１月１５日

④ その他主な会議（理事長・事務局長等参加）

・ 岐阜県シルバー人材センター連合会理事会（理事長）

５月２５日、９月１４日、３月１６日 （岐阜市）

・ 岐阜県シルバー人材センター連合会 理事長・会長会議（理事長）

１１月２９日 （岐阜市）

・ 岐阜県シルバー人材センター連合会 事務局長会議（事務局長）

5 月 19 日、9 月 8 日、12 月 8 日、3 月 9 日（オンライン）

＜事業報告の附属明細書＞

令和３年度事業報告には、「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので、公益社団法人海津市シルバー人材センター定款第４３条第１項第２号に規定する事業報告の附属明細書は作成しない。